



既存の古い住まいを未来に活かす リノベーションの有効活用

建物の構造躯体を活かして新たな空間を産み出すリノベーション。常識を超えた住まい方の提案にチャレンジするナルシマの取り組みをご紹介します。



築50年以上の住まいをリノベーション。壁の一部をなくして柱を出すなど、既存の構造物を活かしながら開放的な大空間を実現しました。



リノベーションして自分で住む

耐震、断熱補強を加え 愛着のある家を再生する

永く住んでいる家や引継いだ家ほど、残しておきたいという思いは強いもの。相続や空き家問題の解決策としてもリノベーションは有効です。構造躯体を活かして性能向上を施し、内装材を一新すれば心地よい空間に生まれ変わります。木の家に精通した熟練の職人が揃うナルシマだからこそ、思い出の詰まった価値ある住まいで、健康を守る豊かな暮らしを創造します。



リノベーションして借家にする

借り手の意向も反映する まったく新しい借家の在り方を探る

空き家を化粧直して貸すのではなく、借り手に合わせて再生するという、新しい住まい方の提案です。借家はリフォームができないという常識を離れて一緒にすることができれば、借り手の満足度も高まり、より長く住んでいただけるでしょう。借り手が自分自身で好みの内装や空間をつくる「DIY賃貸」も近年増えています。既存の資産を活かし、双方が納得できる画期的な空き家対策の試みです。



普通の一軒家が陶芸工房のあるアトリエ兼住居に。敷地内に築小屋も設置しました。借り手である陶芸家の要望を聞きながら改修作業を行いました。



リノベーションしてビジネスに活かす

個性を活かした改修で ここにしかない場所が誕生

古民家のレトロな雰囲気や使い込んだ落ち着いた空間が、カフェやショップとして人気を集めています。空き家だった建物が新たに人の集まる場となることで新しい交流を生み、地域の活性化につながる可能性も。年数を経た建物はその周辺地域のランドマークになる可能性を十分に秘めています。ビジネスとしての成功はもちろん、街づくりにも貢献できれば、地元の街で長く愛される存在となるでしょう。



米倉庫だった石蔵の内部を改修。隠れ家的なセレクトショップに生まれ変わりました。まさに一石二鳥と言えるでしょう。



新築とは違った創造性が発揮されるナルシマのリノベーション

昭和時代やそれ以前の建物には、現在では見られなくなった良さがたくさんあります。その魅力を引き出しつつ、快適な生活空間や収益を生む施設として再生するには、耐震、断熱補強など性能向上を考慮したうえで新たな「個性」を産み出すことがポイントになります。経験と技術が必要だけでなく、常識にとらわれないクリエイティブな発想が求められる、やりがいのある仕事です。上にご紹介した例はすべてナルシマで手掛けたものです。既存の建物がそれまでにはなかった新しい価値を発揮することに、本当に驚かされました。リノベーションには、住む人やオーナーだけでなく、地域も元気にする力があります。もし現在、受け継いだ住まいや空き家の悩みがあるという方は、お気軽にご相談ください。時代を超え、新しい価値が生まれる可能性と一緒に考えましょう。



不動産部エントラック/山森 朗



職人紹介 Shokunin File

昨年の春から棟梁六人衆に加わった後藤棟梁。この道32年の大ベテランです。国内有数の建築工房で経験を積んだ技巧派。簡単な図面だけで細部まで完璧に仕上げます。大工と現場監督を一人でこなす、筋金入りの棟梁です。

愛用の玄能は大工修行を始めたときに師匠から譲り受けたもの。木の柄を何度も作り替えて30年以上も使い続けているというのも、後藤棟梁らしい律義さの証でしょう。信条は「めんどうがらずに何でもやること」。たとえば、床を貼るときにもムク材の色味や木目が揃うように並べるなど、見た目の美しさにもこだわっています。言葉少なながら周囲に目を配り、率先して動く仕事ぶりは誰からも信頼されています。一方、現場を離れて職人仲間と会食する際には聞き役に回ることが多いとか。どんな時でも周りを和ませる優しい笑顔で、ナルシマの家づくりを支えています。

棟梁 後藤 秀孝 (54)

Shokunin File.09
Hidetaka Goto

見た目にも美しく仕上げられると嬉しくなりますね。



本社ナカ棟の現場でも大活躍。



見えるところも見えないところも丁寧に。



愛用の玄能の柄は手づくり。

ゆるゆるナルシマ 第94回 御狐ちひろ



今年の夏で一番楽しかったのは、大きなアイスクリームを買ってカラースプレーを思いっきりかけて食べたことです。子どもの頃を思い出してとっても楽しかったです!!

千客万言 つぶやまの

夏休み親子工作教室は、25年以上続けているイベントです。先日、以前ご参加いただいたY様よりこんなお話が。なんと息子が宮大工を目指して就職することになりました！毎年の工作教室がきっかけで、物づくりを仕事にするようですよ！と。うれしい！うれしい！お話です。自分が携わったことが形として残る仕事を選んでくれてありがとう！陰ながらいっぱい応援しています！(成島久美)

kinohako ざいもく屋の木を楽しむかんたんDIY 木のほこ

木の香りに癒されながら「つくる」を楽しみましょう

9月のラダーシェルフにつきまして、たくさんのお問い合わせをいただきありがとうございました。皆さまから多くのリクエストをいただきましたので、今月も同じテーマで開催いたします！



ラダーシェルフ+トレイ(2コ)

10/12(水)・10/22(土) 13:00~16:00 (製作時間3時間)

予約制 参加費 5,500円 (税込)



お庭で鉢植えを置いたり、シャベルやジョウロなど細々したものを入れたりしてオシャレに。トレイつきなのでお家の中でもいろいろ使えそうです。大型作品となりますが、ゆっくり進めていきますので安心してご参加ください。

- ・ラダーシェルフ/サイズ 横50cm×高さ72cm 奥行 天板18cm・上段29cm・下段40cm
- ・トレイ/サイズ 横43cm×奥行28cm×深さ4.5cm

※古いTシャツが古着うきんを1枚お持ちください(ワックス塗りに使います)。

※電動工具を使用しますので安全面を考慮し、小学生以下のお子様のご参加はお控えください。 ※外での作業となります。汚れても良い服装またはエプロンで、暑さ対策のうえ、飲み物などをご持参ください。

毎月 やってます~

ひのき&すぎのアロマポンポン作り

10/29(土) 13:00~15:00

桜や杉のかんなくずでつくる「アロマポンポン」1個100円で何個でも製作可能。直径8cm~12cmくらいです。

※ホームページで開催のご確認をしてお越しください



お持ち帰り用の袋をご持参ください。

DIYワークショップ 木のほこ

ざいもく屋 (有) 成島商店

会場 取手市駒場 2-14-12

0120-885-119

Instagramで #木のはこ成島商店 をつけて作品を投稿していただくと ホームページでも紹介されます。



皆さまの投稿をお待ちしております。成島商店のインスタアカウントはこちらです。

@kinohakozaimoku

お申し込み方法

木のはこLINEを登録済みの方は今まで通りにご予約できます！

初めてご予約の方はこちらのQRから木のはこLINEへつながりますのでお友達追加をしてお申し込みください。

ざいもく屋 (有) 成島商店 HP 木のはこ予約申し込み方法



DIY作り方動画を ホームページで公開中